

# Abeanary 通信

## ～トピックス～

1. 給与水準を引き上げた中小企業は半数超え
2. 税務カレンダー（2023年7月、8月の税務）
3. おすすめ書籍のご紹介



## 経営者の名言シリーズ

他社がまねするような商品をつくれ

早川徳次（シャープ創業者）

※経営者100の言葉より引用

### 給与水準を引き上げた中小企業は半数超え

#### ◆給与引き上げ企業3年ぶりに半数を上回る

日本政策金融公庫は「中小企業の雇用・賃金に関する調査」結果を発表しました。13,266社対象に回答は5,473社となっています。

2022年12月の正社員の給与水準を見ると「上昇」と答えた企業割合は53.1%、前年41.1%から12.0ポイント上昇しました。

業種別では、情報通信業（63.8%）、水運業（58.5%）、建設業（55.1%）等が上昇の割合が高くなっています。23年の見通しは「上昇」と回答した企業が53.3%となっています。

正社員給与水準の引き上げの背景は「自社の業績が改善」と回答した企業割合が27.2%と最も高く、次いで「物価の上昇」（19.4%）、「採用が困難」（18.4%）でした。

#### ◆賃金総額でも「増加」が半数超え

22年12月の賃金総額を見ると「増加」と回答した企業割合が59.7%、「ほとんど変わらない」は29.2%、「減少」は11%となっています。「増加」の割合は21年実績（49.3%）から10.4ポイント上昇しました。23年見通しを見ると「増加」と回答した企業割合は60.5%となっています。

賞与の支給月数を見ると「増加」と回答した企業割合は31.3%、「変わらない」は48.5%となっています。

「増加」の割合は21年実績（30.5%）から8ポイント上昇しています。業種別に見ると倉庫業（43.8%）、宿泊・飲食サービス業（37.7%）、卸売業（34.9%）などで「増加」の割合が高くなっています。

#### ◆2023年版中小企業白書・小規模企業白書

別の調査を見てみると日本商工会議所の観測調査では、①中小企業の賃上げの動きは進みつつあるものの賃上げが難しい企業も一定程度存在する。②賃上げを促進する原資を確保する上でも、取引適正化などを通じた価格転嫁力の向上とともに生産性向上に向けた投資を行うことが重要である。

商工リサーチの「中小企業が直面する経営課題アンケート」では、①物価高騰により中小企業は収益減少の影響を受けている、②値上げだけでなく経費削減や業務効率化による収益力向上に取り組んでいる。

中小企業は賃上げ分を確保するために非常な努力を続けているということでしょう。

## 2023年7月の税務

7月10日

●6月分源泉所得税・住民税の特別徴収税額の納付（年2回納付の特例適用者は1月から6月までの徴収分を7月10日までに納付）

7月18日

●所得税の予定納税額の減額申請

7月31日

●所得税の予定納税額の納付（第1期分）  
●5月決算法人の確定申告＜法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・（法人事業所税）・法人住民税＞  
●2月、5月、8月、11月決算法人の3月ごとの期間短縮に係る確定申告＜消費税・地方消費税＞

●法人・個人事業者の1月ごとの期間短縮に係る確定申告＜消費税・地方消費税＞  
●11月決算法人の中間申告＜法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・法人住民税＞（半期分）  
●消費税の年税額が400万円超の2月、8月、11月決算法人の3月ごとの中間申告＜消費税・地方消費税＞  
●消費税の年税額が4,800万円超の4月、5月決算法人を除く法人・個人事業者の1月ごとの中間申告（3月決算法人は2ヶ月分）＜消費税・地方消費税＞

○固定資産税（都市計画税）の第2期分の納付（7月中において市町村の条例で定める日）

## 2023年8月の税務

8月10日

●7月分源泉所得税・住民税の特別徴収税額の納付

8月31日

●6月決算法人の確定申告＜法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・（法人事業所税）・法人住民税＞  
●3月、6月、9月、12月決算法人・個人事業者の3月ごとの期間短縮に係る確定申告＜消費税・地方消費税＞  
●法人・個人事業者の1月ごとの期間短縮に係る確定申告＜消費税・地方消費税＞  
●12月決算法人の中間申告＜法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・法人住民税＞（半期分）

●消費税の年税額が400万円超の3月、9月、12月決算法人・個人事業者の3月ごとの中間申告＜消費税・地方消費税＞  
●消費税の年税額が4,800万円超の5月、6月決算法人を除く法人・個人事業者の1月ごとの中間申告（4月決算法人は2ヶ月分）＜消費税・地方消費税＞  
●個人事業者の消費税・地方消費税の中間申告

○個人事業税の納付（第1期分）（8月中において都道府県の条例で定める日）

○個人の道府県民税及び市町村民税の納付（第2期分）（8月中において市町村の条例で定める日）

## おススメ書籍のご紹介

### これから市場価値が上がる人



ジャンル	スキルアップ・キャリア	自己啓発・マインド
著者	北野唯我	
出版社	ポプラ社	
定価	979円（税込）	出版日 2023年03月06日
評点	総合 3.8 革新性 3.5	
	明瞭性 4.0	応用性 4.0

コロナ禍を通じて働き方や社会のありようが一変し、これまでの当たり前が通用しなくなってきている。新卒一括採用や年功序列制度をめぐる議論も加速した。今後の日本では労働市場の流動化が進んでいくのではないだろうか。「リスクリング」「学びなおし」というキーワードに注目が集まっているのもそうした社会変化と無関係ではなさそうだ。

本書は、そのような状況下で働き盛りを迎えているビジネスパーソンに向けて書かれた。自分の市場価値を高めるためのさまざまな方法論や実践集が掲載され、ビジネスパーソンとして成長するためのスキルや心構えが詳しく紹介されている。

著者の北野唯我氏は、就職の情報サイトや支援サービスを手掛ける株式会社ワンキャリアの取締役を務める。「とはいえ思考」「思考のじゃんけん」など、オリジナリティあふれる知見の数々は、どれもキャリア設計のプロだからこそ語れるものばかりだ。

20代の若手から40代の中堅まで、一読すればきっと新たな着想やヒントが得られるだろう。

◆◆◆詳細が気になった方は、「フライヤー」をご利用ください◆◆◆

書籍要約サービス「フライヤー」の詳細・お申込みはこちら



株式会社 アビーナリーマネジメント  
税理士法人 アビーナリーマネジメント  
株式会社 アビーナリーネクスト



〒980-0811  
仙台市青葉区一番町1-9-1  
仙台トラストタワー7F  
TEL: 022-225-5090  
FAX: 022-225-5091  
<https://abn-m.or.jp>